

MIND

Creator

サンティ・ロウラチャウイ Santi Lawrachawee

デザイナー

1971年バンコク生まれ。

タイで最も注目を集めるデザイン会社の一つ、Practical Design Studio (バンコク) を共同設立者として率いる。VIのエキスパートとして知られ、著名なクライアントも多い。グラフィックデザインの仕事と並行し、アーティストとして精力的に活動。大学での後進の指導にもあたっている。商務省国際貿易振興局のデザイナー・オブ・ザ・イヤー (グラフィックデザイン部門) 受賞など、タイ国内での受賞多数。

Printing Director

富永志津 Shizu Tominaga

人は周囲の環境と交差することで感情が生じる。それは美に豊かであつたりやすく、変化は細部にまで宿る。その繊細な世界を白と黒の表現に置き換えてみた。

繊細な感情の変化とうつろいを

人にはそれぞれ「Passion=情熱」の対象があります。私にとって印刷という技法も白と黒による表現も、情熱を傾ける重要な領域です。そこで今回は、白と黒の世界をデザインと印刷技術の双方から探究することにしました。デザインや絵柄だけでなく、印刷を通して観客とコミュニケーションを試みることに情熱を注ぎ込んでみました。

ご自身のテーマは？

テーマは「MIND」です。複雑にうつろう人間の心や感情の変化を5枚のポスターで表現しました。とてもシンプルな構図ですが、一つひとつが非常に細かなパーツの集合体になっていて、心の均衡や感情の変化を表現しています。

5枚それぞれの役割は？

最初の2枚は白地と黒地にそれぞれ正円を描いたものです。おわかりのように、これはかなりバランスがとれた状態だと言えます。穏やかで平和、すなわち「空の心」と言われる状態にある心を表しています。

その状況が変化する様を表したのが残りの3枚です。整った円に少しでも動きを与えるとバランスが微妙に変わるの、心が揺れ動くにつれて表情がさまざまにうつろっていく姿を表しています。

心と外界の関係性をディテールで

さらに、細かな部分それぞれには重層的に意味を含ませました。心情を総体的に表現した外円は、32個の方形の連続によってラインを描いています。この数はタイに伝わる「人間の身体は32の器官から成る」という思想に因んだもので、我々が身体の多様な器官から様々な感触を得ることを示しています。つまり、この円は心であると同時に人間の身体でもあるのです。

円内のパターンは。

円の内側には蓮の花をイメージしたパターンを配置しました。蓮の花は仏教で「悟り」の意味を持ち、悟りは「空の心」の状態が開かれるとされています。心の平穏を表す構図です。

円を心とするならば、内側には心の奥を表現できるディテールが欲しいという思いは最初からありました。パターンの検証を重ねていたら、意図的に作ったわけではないのになぜか蓮の花のような絵柄になっていました。この

出来事は今回の制作で出会ったとても素敵な偶然の一つとなりました。

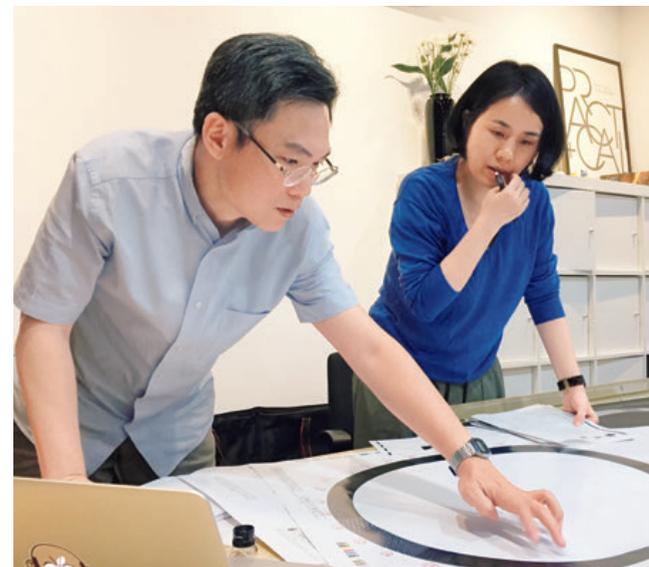
円を取り囲むパターンは？

円の周囲の格子は、人を取り囲む社会や環境を表しています。内面が「空の心」、つまり穏やかな状態であれば、周囲を囲む外の空気も一体化して正しいリズムを刻みます。外界のバランスが保たれていれば、我々の身体も心も穏やかで落ち着きを保つことができるという相互作用を、2枚の正円のポスターで表しました。

5枚で変化を表現したのですか？

円はパーツの集合体です。このパーツが動くとき円のラインに変化が起きますし、外界を象徴する格子状のラインにも歪みが生じます。逆に周囲のラインを変化させれば、円のパーツも影響を受け、さらに内部のパターンにも変化が生じることになります。

人は環境の変化や周囲の人々との関係でさまざまな感情を生じます。心の変化が周囲との関係を変えることも



あります。心の内外の相互作用が喜びや悲しみ、嬉しさや驚きなど様々な感情を呼び覚ますことを、この5枚からイメージしてほしいと考えました。

印刷技術が表現にもたらしたもの

今回、白と黒の表現にどのようなバリエーションが考えられるかをトライアルしたいとお願いました。すると数週間後、サンプルが送られてきました。何が入っているのかと、荷物を荷解きする時は、本当にワクワクしました。

様々な印刷技術を用いた実験のサンプルはビックリするほど多種多様でした。初めて見るような技法もあれば、想定してはいたものの予想とは全く違う表現になっていたものもありました。今回使わなかった技法も含め、そのサンプルの一つ一つが、目指す表現を実現する良い材料となりましたし、私に大きな力を与えてくれました。

印刷実験の感想は？

正直なところ、こんなに多様なサンプルを、しかも私だけのためにわざわざ用意してくれるとは想像もしていませんでした。もちろん、印刷のプロフェッショナルとこういうやりとりをしながら制作していく体験も初めてだったのですが。

おかげさまで、自分がポスターを通して伝えたいコンテンツをどのように展開できるか、印刷技術によって多く

の可能性が見えてきました。ここから先をどのように進めていくか、多くのことを考えさせられました。作品に対してより理解を深めるためにも大変役立っただけでなく、私自身にも良い事だったと思います。

表現に役立ちましたか？

グラフィックデザインは、印刷されたらどんな効果が生まれるか仮説を立てながら行きます。それは印刷物をデザインする大きな魅力でもあります。PDの富永さんとのやり取りと、彼女が提示してくれたサンプルは、仮説を立てるエリアをより広く開放してくれました。その幅や奥行きはこれまで経験したことがない広さがありました。

なにより、どんな結果が生まれるかほとんど予測不可能なことがあるという状況は実に楽しいことでした。

参加してみたいかがでしたか？

グラフィックトライアルは非常に価値があると実感しました。印刷物は今、マスメディアから徐々に変化して実際に数も減少しつつあります。それは同時に、減少することによってプレミアム感が増し、自然と価値が高まっていくことでもあります。価値がある故に印刷物はつくられるようになり、ある種の印刷物はアート化していく事になるでしょう。実際、既にシルクスクリーンの領域はアート作品化してきています。グラフィックトライアルの作品づくりは、印刷物のアー

ト化に繋がるものだと感じます。

この経験で得られたものは？

グラフィックトライアルは、学習の機会と、仮説検証とその可能性を試す実験の場を提供してくれました。私は参加当初から、このプロジェクトは絶好の学びの機会になると捉えて取り組んできました。一つの結論が見えるたびに、また新たな疑問が湧いてきて、そこからまた新たな実験がなされる。そのプロセスは実に印象的でした。しかも、多様な観点から印刷技術の知識と経験を備えた富永さんと一緒にできたことは大変勉強になりました。

今回の経験を通じて、グラフィックトライアルがグラフィック表現と印刷の新たな創造に向かう道のりを提示するものだと、実感しました。

観客の皆さんにメッセージを。

この5枚のポスターは、観客の皆様とコミュニケーションをとるために制作しました。デザインと印刷技術、ディテールやコンテンツが多くの方々に惹きつけ、何かをお伝えできることを心から期待しています。



黒紙への白表現

紙の黒色の隠蔽度を検証。インキの皮膜が薄いオフセット印刷は繊細な表現が得意だが、下地の影響を受けやすく下色を完全に隠蔽し難い。一方、厚い皮膜を創出できるスクリーン印刷は比較的たやすく下色を遮蔽できる。



スクリーン印刷



オフセット印刷

箔加工のバリエーションを検証

金型を使用して、箔を熱圧着する加工技術(ホットスタンプ)。金銀などのメタリックホイルのほか、顔料系のビグメン

トホイル、パールホイル、ホログラムホイルなど種類も多彩だが、ホイルの材質によりエッジの出方等が異なるので注意が必要。



金属箔



顔料箔

版式を駆使した質感表現

版の積層や網点表現で繊細な表現ができるオフセット印刷、インキの皮膜が厚くダイレクトな質感表現が得意なスクリーン印刷を掛け合わせ、多様なテクスチャー創出に挑んだ。



オフセット印刷のみ



オフセット印刷+スクリーン印刷(マット+グロス)



スクリーン印刷のみ

エンボス加工で構造を明示

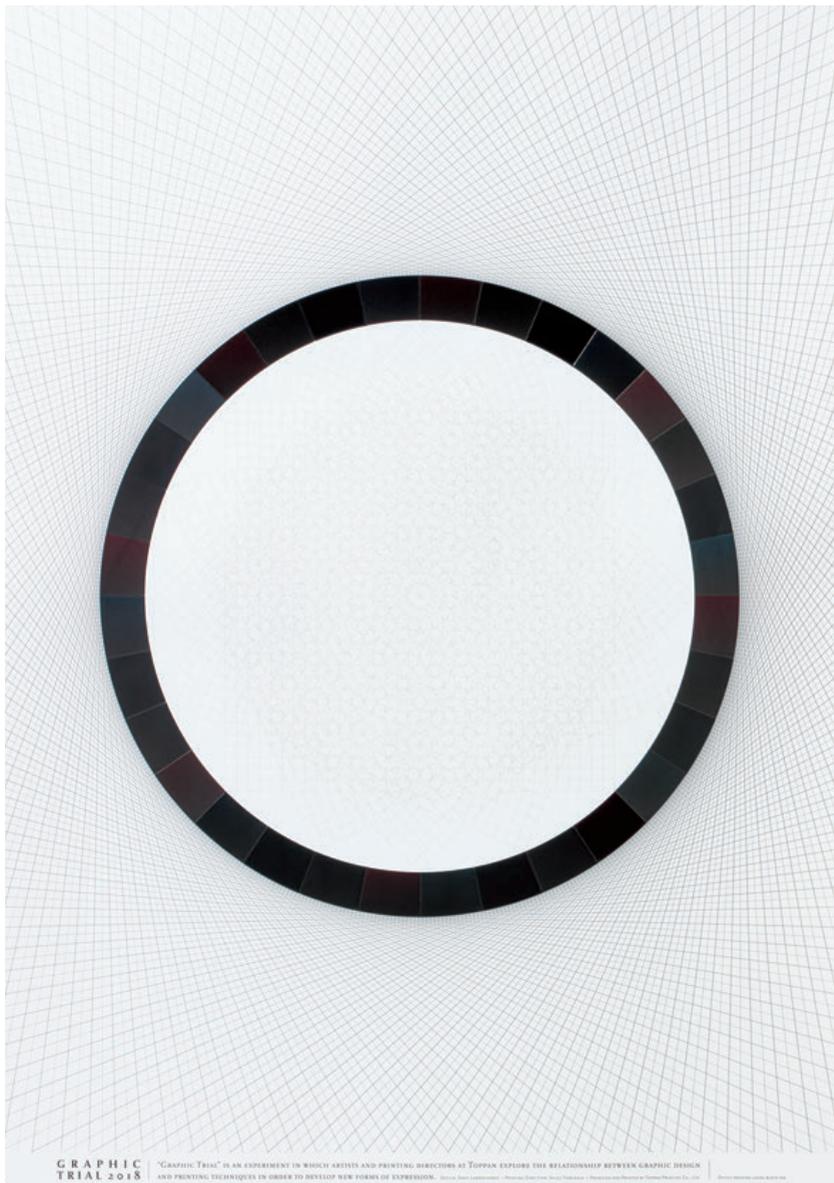
凹版と凸版の間に用紙を挟んでプレスして立体的な凹凸をつくる加工法。多様な質感を用いた各パーツごとにエンボスを施し、各要素をよりはっきりと浮かび上がらせている。



エンボス(オモテ面)



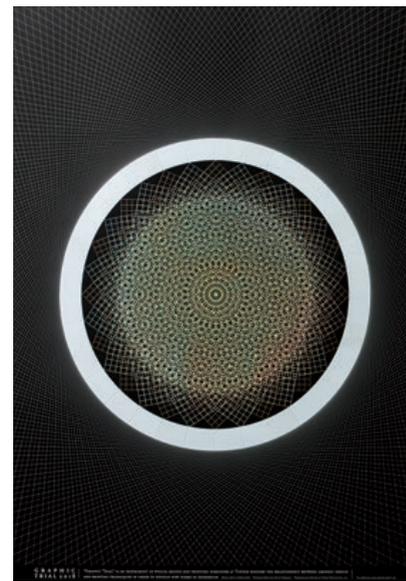
エンボス(ウラ面)



1 充
印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【5】+シルクスクリーン印刷【4】+箔押し+エンボス
スクリーン——AM175線、280メッシュ
用紙——雷鳥マットコートZ 135Kg

2 空
印刷方式【色数】——シルクスクリーン印刷【1】+H-UVオフセット印刷【2】+シルクスクリーン印刷【3】+箔押し+エンボス
スクリーン——AM175線、200メッシュ、280メッシュ
用紙——色上質(黒)最厚口 132Kg

1



2



3



4



5

3 笑
印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【5】+シルクスクリーン印刷【5】+エンボス
スクリーン——AM175線、200メッシュ、280メッシュ、330メッシュ
用紙——雷鳥マットコートZ 135Kg

4 怒
印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【5】+シルクスクリーン印刷【5】+エンボス
スクリーン——AM175線、200メッシュ、280メッシュ、330メッシュ
用紙——雷鳥マットコートZ 135Kg

5 嫌
印刷方式【色数】——シルクスクリーン印刷【1】+H-UVオフセット印刷【2】+シルクスクリーン印刷【4】+エンボス
スクリーン——AM175線、200メッシュ、225メッシュ、280メッシュ
用紙——色上質(黒)最厚口 132Kg